やちエネ設立6周年イベント
ゼロカーボンシティ市民会議～講演会＆ワークショップ

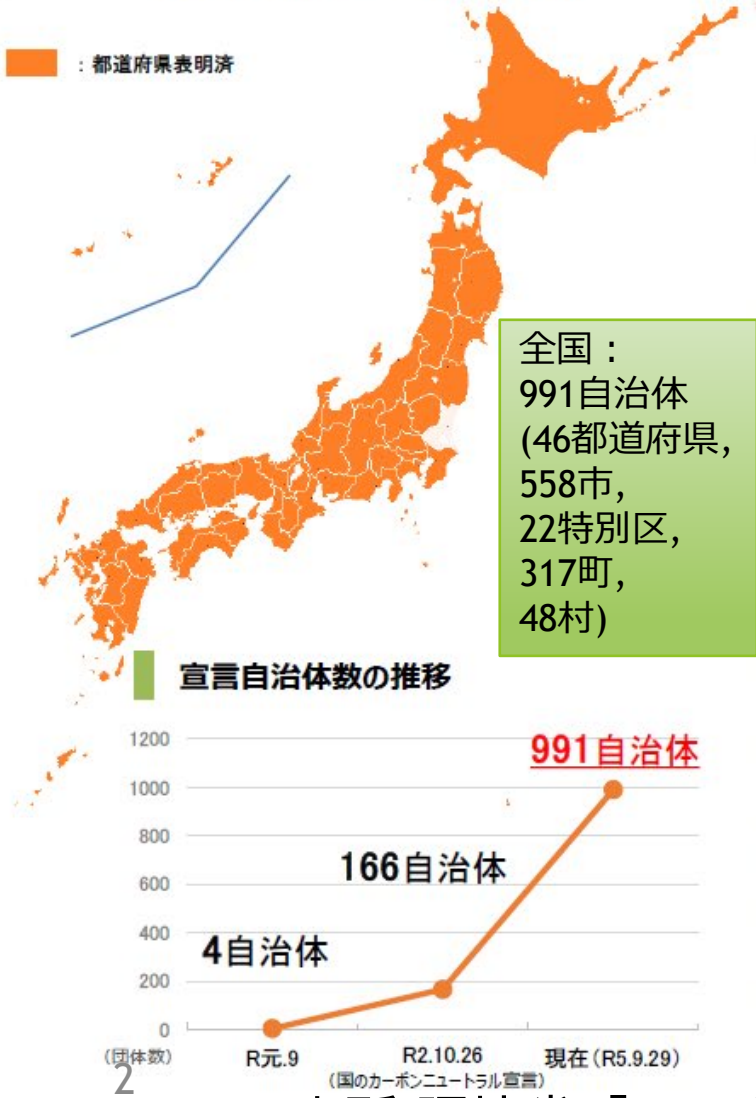
情報提供：八千代市の地球温暖化対策実行計画の見直し

2023年11月11日
やちよ自然エネルギー市民協議会(やちエネ)

日本国内のゼロカーボンシティ表明 2023年9月29日時点
環境省「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ表明自治体」

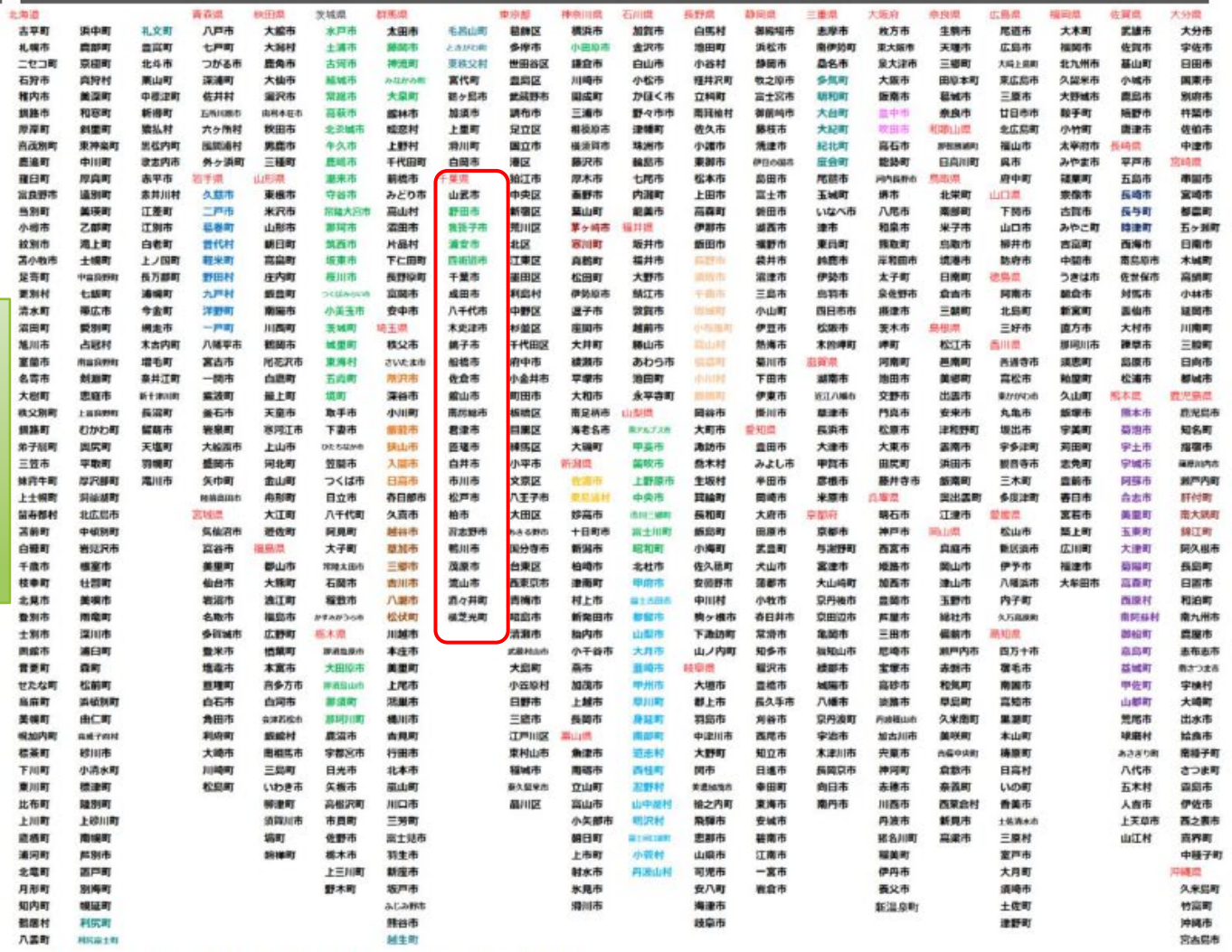
千葉県と23市2町がゼロカーボンシティ表明

表明都道府県（46自治体）



全国：
991自治体
(46都道府県,
558市,
22特別区,
317町,
48村)

表明市区町村（945自治体）



＊朱書きは表明都道府県、その他の色書きはそれぞれ共同表明団体

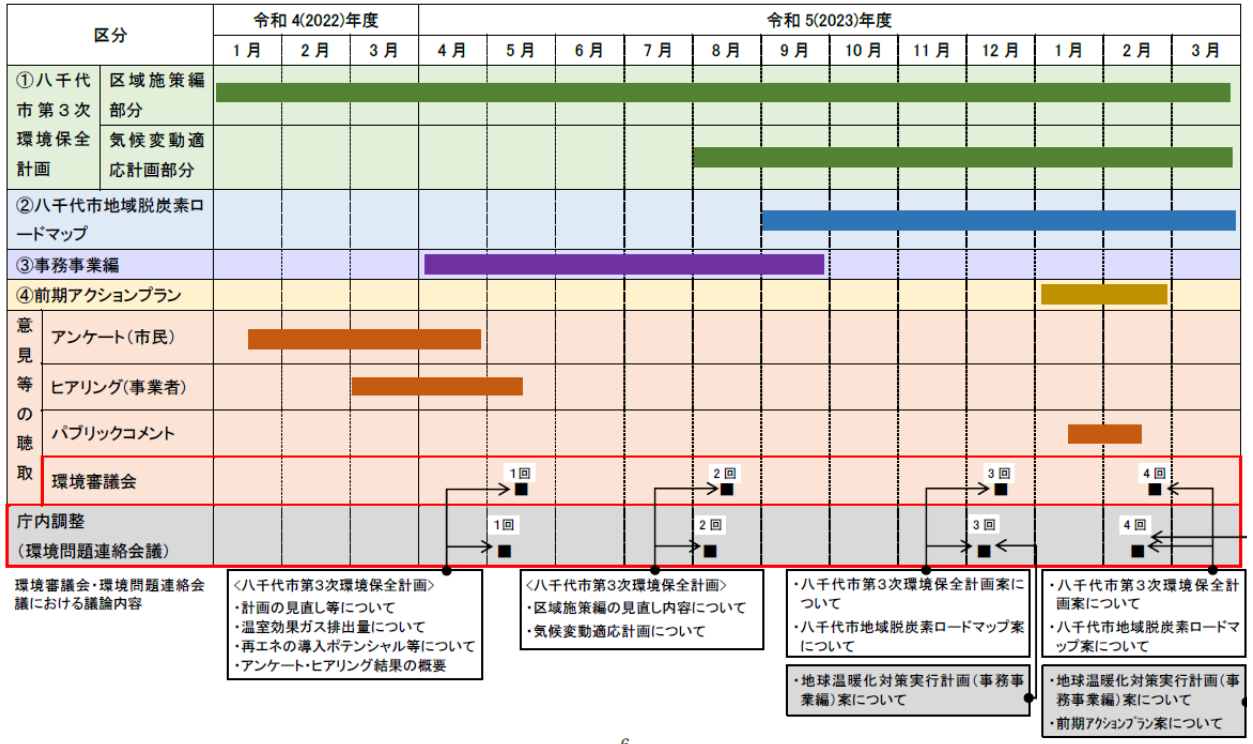
千葉県
山武市
野田市
我孫子市
浦安市
四街道市
千葉市
成田市
八千代市
木更津市
銚子市
船橋市
佐倉市
館山市
南房総市
君津市
匝瑳市
白井市
市川市
松戸市
柏市
習志野市
茂原市
流山市
酒々井町
横芝光町

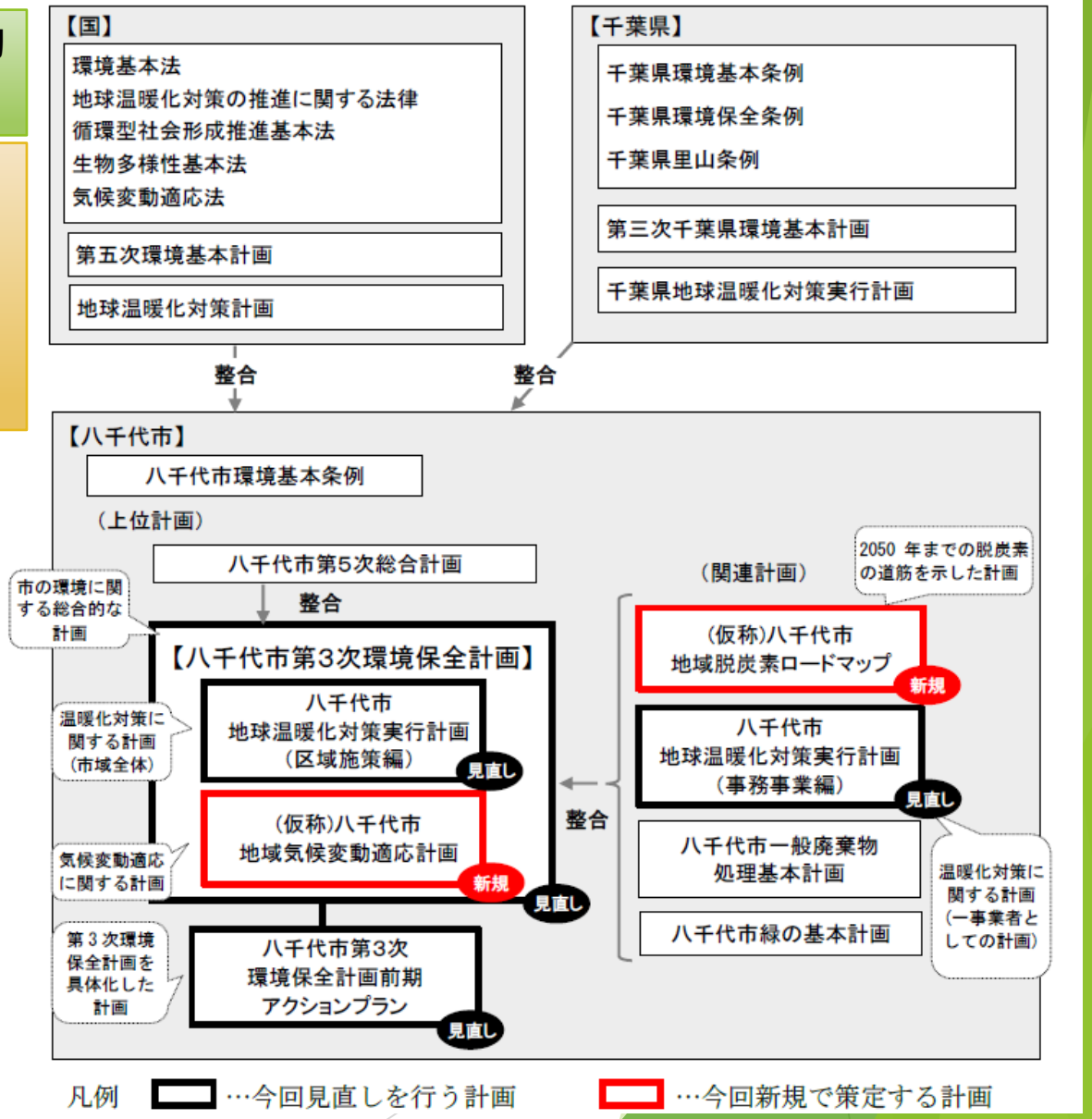
出所:環境省「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ表明自治体」
https://www.env.go.jp/policy/zerocarbon.html

八千代市の地球温暖化対策実行計画等の見直し

国・千葉県の脱炭素社会の実現に向けた動きや気候変動への対応、2050年CO2排出量実質ゼロ実現の計画策定：

- 「地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」見直し
- 「地域気候変動適応計画(仮称) 」新規
- 「環境保全計画前期アクションプラン」見直し
- 「地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」見直し
- 「地域脱炭素ロードマップ(仮称)」新規





出所: 八千代市環境審議会資料(2023年5月) https://www.city.yachiyo.lg.jp/soshiki/40/31235.html

八千代市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)見直し案

- 2030年度における八千代市のCO2排出量について2013年度比40%削減を目指す

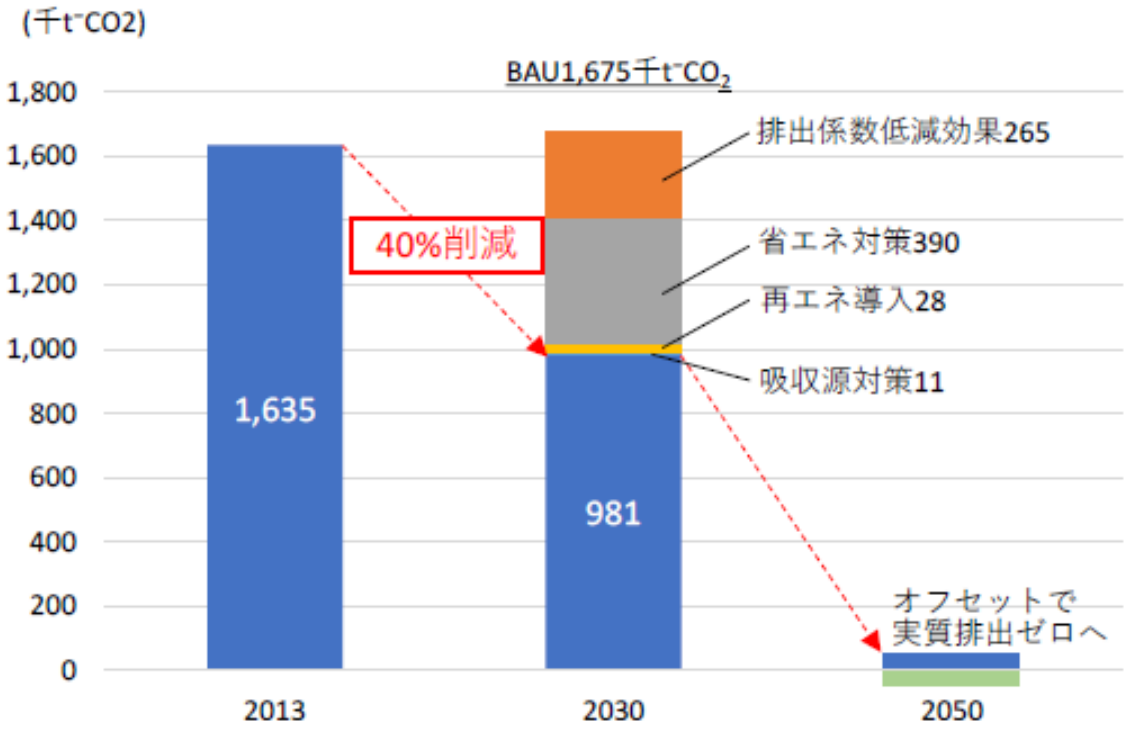


図　市域からの温室効果ガス排出量削減目標

表２　基準年度からの削減量の比較(当初、見直し後)

単位：千t-CO2

区分		当初 ①	見直し後 ②
排出係数低減効果		265	265
省エネ対策		230	390
	産業部門	50	85
	業務その他部門	90	153
	家庭部門	47	80
	運輸部門	43	73
	廃棄物分野	0	0
再エネ導入		17	28
吸収源対策		11	11
計		523	694
①-②		―	-171

※本表の数値は、対策によって削減が見込まれる CO2 の排出量。
(表１の BAU から対策後排出量を差し引いた数値)

出所: 八千代市環境審議会資料(2023年8月) https://www.city.yachiyo.lg.jp/soshiki/40/31235.html

第3次環境保全計画の見直し案

第4章　環境像を実現するための施策の展開

- **基本方針1:地球温暖化対策を推進し、脱炭素型まちづくりを進めます**
  - 目標：市民、事業者、行政など全ての主体が一体となって地球温暖化対策に取り組むことで、気候危機に立ち向かい、持続可能な脱炭素社会の実現を目指します。
  - 基本施策
    - **1-1 脱炭素型まちづくりの推進**
      - 地球温暖化防止対策の総合的推進：区域施策編の推進、普及啓発、EMS、事業者との連携強化
      - 環境にやさしいまち・交通への転換：計画的土地利用、再エネ促進区域、公共交通機関、自転車、EV
      - 脱炭素型建築物の普及促進：省エネ設備補助、長期優良住宅、ZEH・ZEB情報発信、緑化、公共施設
      - 二酸化炭素吸収源としての緑の利活用：谷津・里山・農地・河川の保全、都市公園、緑化
      - 指標：GHG排出量(市域)、世帯当たりの家庭部門GHG排出量、市の事業者によるGHG排出量
    - **1-2 再生可能エネルギー等の導入推進**
      - 再生可能エネルギー等の利用推進：公共施設、住宅用PV補助、情報提供、電力調達、防災、促進区域
      - バイオマス等未利用エネルギーの活用：廃食用油、廃棄物発電・熱回収、面的未利用エネルギー導入
      - 水素エネルギーの活用：燃料電池自動車、エネファーム導入促進
      - 指標：再エネの活用(市域)、公共施設における再エネ由来電力の導入割合
    - **1-3 市民・事業者の地球温暖化対策・省エネルギー活動の促進**
      - 産業部門における取組の促進：事業者の自主的取組、環境投資、フロン対策
      - 家庭・業務その他部門における取組の促進：省エネ情報提供、普及啓発、住宅用省エネ設備補助
      - 運輸部門における取組の促進：公共交通、エコドライブ、次世代自動車、公用車
      - 指標：CO2CO2スマート宣言事業所登録数、補助金による太陽光発電の定格出力の合計値、一般公用車の次世代自動車などの導入割合
    - 1-4 気候変動に対する適応策の推進

第3次環境保全計画の見直し案

第4章　環境像を実現するための施策の展開

- 基本方針2：地域資源を最大限活用し、循環型社会の形成を推進します
  - 2-1 4Rの推進
  - 2-2 廃棄物の適正処理の推進
- 基本方針3：安全で快適な生活環境を保全します
  - ３-１ 大気汚染、悪臭、騒音・振動対策の推進
  - ３-２ 水循環の確保と水環境の保全
  - ３-３ 地質環境の保全
- 基本方針4：豊かな水・緑を保全し、自然と共生するまちづくりを進めます
  - ４-１ 谷津・里山等の保全
  - ４-２ 生物多様性の保全
  - ４-３ グリーンインフラの整備と活用
  - ４-４ 自然とふれあう機会の創出
- **基本方針5：環境保全のための人づくり・地域づくりを推進します**
  - 目標：全ての人が環境保全に取り組み、繋がって新しい価値を生み出し、持続的に発展するまちを目指します。
  - 基本施策
    - ５-１ 環境教育・環境学習等の推進
    - ５-２ 市民（団体）・事業者との協働による地域環境保全の推進
    - ５-３ 環境と経済の好循環の推進
    - ５-４ 地域間交流・協力の推進

出所: 八千代市環境審議会資料(2023年8月) https://www.city.yachiyo.lg.jp/soshiki/40/31235.html

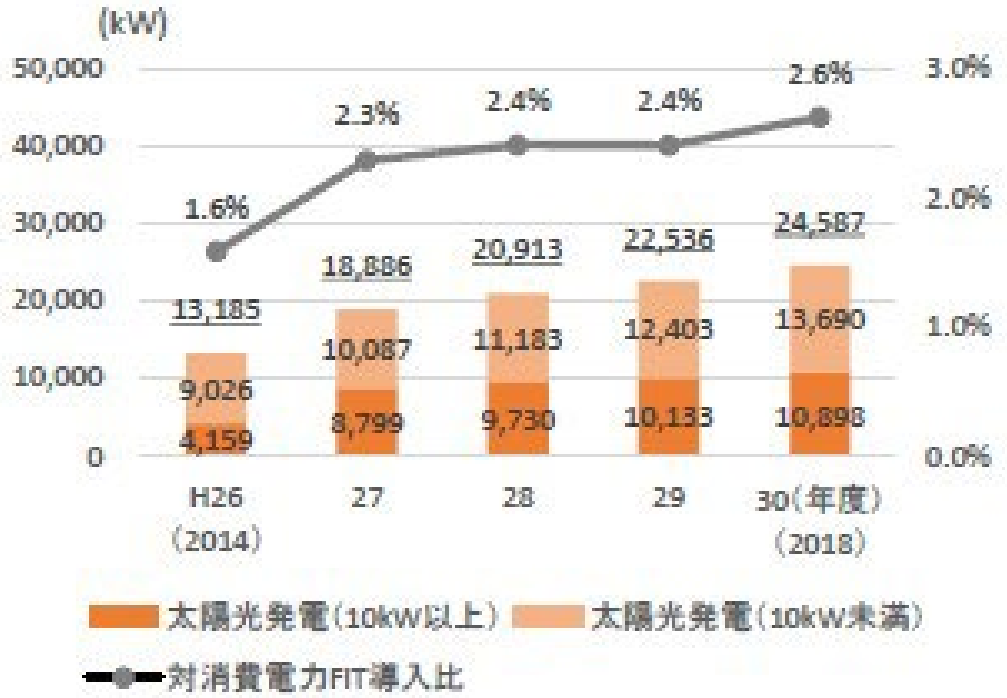
第3次環境保全計画の見直し案

第5章　戦略的・重点的に推進する施策

- **ゼロカーボンシティ推進プロジェクト**
  1) ３Ｅ＋Ｓ（省エネ・創エネ・畜エネ）の推進
     - 太陽光・太陽熱、水素をエネルギーに変え、エネルギーを貯めて使い、防災性も高める３Ｅ＋Ｓを推進
     - 家庭・事業所における省エネルギー・再生可能エネルギーの導入に関する情報提供
     - 再生可能エネルギー等の普及のための活動を行う市民団体、事業者を支援
     - 市内において環境保全と再生可能エネルギーの導入促進を両立するための促進区域（地域脱炭素化促進事業の対象となる区域）の設定や取組の強化
     - 災害時に備え、太陽光発電設備や蓄電池などの自立・分散型エネルギーシステムの導入
     - 公共施設において再生可能エネルギー由来電力の調達を促進
  2) バイオマスエネルギーの利用促進
  3) グリーンビルディングの推進
  4) 水・緑を活用したまちづくり
- 谷津・里山保全・活用プロジェクト
  1) 谷津・里山の多面的機能の維持・保全
  2) 多様な主体の参加による谷津・里山保全の推進
  3) 谷津・里山を活用した環境学習・教育の推進
  4) 谷津・里山の活用・交流促進
- 環境にやさしい人づくりプロジェクト
  1) 地域資源を活用した環境教育メニュー・教材の検討
  2) 多様な環境保全の担い手・環境ボランティア講師の育成

出所: 八千代市環境審議会資料(2023年8月) https://www.city.yachiyo.lg.jp/soshiki/40/31235.html

八千代市内の再生可能エネルギー導入



出所: 八千代市第3次環境保全計画(2021年3月)

2022年度末：
34,055kW
(40,579MWh/年)※推計(電力需要量の約4%)

住宅用：20,371kW(約5100軒)
事業用：13,684kW

電力需要量：995,345MWh/年
再エネ導入ポテンシャル(電力)：917,261MWh/年

資料 環境省(自治体

表 3-3 再生可能エネルギー種別導入ポテンシャルと既存導入量

再生可能エネルギーの種類			導入ポテンシャル		既存導入量（令和4年9月時点）		導入率
太陽光		電気	678	MW	33	MW	4.9%
	官公庁 等	電気	171	MW		MW	
	工場・倉庫	電気	36	MW		MW	
	戸建住宅等	電気	247	MW		MW	
	耕地・荒廃農地等	電気	224	MW		MW	
風力		電気	-	MW	0	MW	-
中小水力		電気	-	MW	0	MW	-
バイオマス		電気	-	MW	0	MW	-
地熱		電気	-	MW	0	MW	-
合計		電気	678	MW	33	MW	4.9%
太陽熱		熱	507,960	GJ/年	0	GJ/年	-
地中熱		熱	4,854,651	GJ/年	0	GJ/年	-
合計		熱	5,362,611	GJ/年	0	GJ/年	-

導入ポテンシャル：自治体再エネ情報カルテ（REPOS）
既存導入量：再生可能エネルギー電子申請サイト （https://www.fit-portal.go.jp/）

表 5 再生可能エネルギー導入量及びそれによる CO2 削減量

項目	数値	単位	備考
導入量	55,234	kW	国導入目標(2019年比2.1倍)を基に算出
年間発電電力量	66,287,668	kWh	
排出係数	0.00025	t-CO2/kWh	
CO2削減量	16,572	t-CO2	

出所: 八千代市環境審議会資料

目標案(2030年度2013年度比):
再エネによるCO2削減量：28千トン-CO2 → 太陽光導入量：93,000kW(住宅23,000軒分)